| | 令和6年度第1回 横浜市港北区地区センター指定管理者選定委員会 議事録 | | | | | | | | |
|---|-------------------------------------|---|--|--|--|--|--|--|--|
| 日 | | 時 | 令和6年5月14日(火)14時00分~15時50分 | | | | | | |
| 開 | 催場 | 所 | 港北区役所4階1号会議室 | | | | | | |
| 出 | 出 席 者 | | 長田委員長、加藤委員、川原委員、小堀委員、吉田委員 | | | | | | |
| 欠 | 席 | 者 | なし | | | | | | |
| 開 | 催形 | 態 | 公開(傍聴者1人) ※一部非公開 | | | | | | |
| 議 | | 題 | 1 応募団体の面接審査 | | | | | | |
| | | | 2 指定候補者の選定 | | | | | | |
| 決 | 定 事 | 項 | 1 互選により、長田委員が委員長に選出された。 | | | | | | |
| | | | 2 委員長の指名により、加藤委員が職務代理者に選出された。 | | | | | | |
| | | | 3 委員会の公開・非公開、評価基準等については、第1回委員会(令和5年度第 | | | | | | |
| | | | 3回横浜市港北区地区センター指定管理者選定委員会)で決定した内容のとおり | | | | | | |
| | | | とする。 | | | | | | |
| | | | 4 「一般社団法人緑区区民利用施設協会」を横浜市たかたコミュニティハウス第 | | | | | | |
| | | | 1 期指定管理者の指定候補者として選定する。 | | | | | | |
| | | | 5 区長への報告書の作成、議事録の確認は委員長に一任する。 | | | | | | |
| 議 | 事 | 録 | 1 応募団体の面接審査 | | | | | | |
| | | | 第1回委員会で決定されたとおり、面接審査までは公開とし、指定候補者の選 | | | | | | |
| | | | 定(採点・審議)以降は非公開としたうえで、応募団体(1団体)について、10 | | | | | | |
| | | | 分間のプレゼンテーション後、15 分間の質疑応答を実施した。 | | | | | | |
| | | | ~ 以下、質疑応答の内容 ~ | | | | | | |
| | | | (1) 一般社団法人緑区区民利用施設協会 | | | | | | |
| | | | (委員) 今回は継続事業ではなく初めての施設なので、区民の方からすると注目が | | | | | | |
| | | | 高いので自然と集まるという見方も出来る。一方で、初めてなのでまだ認知度が足 | | | | | | |
| | | | りずうまく広報しないと気が付かれないままとなる危険性の両方があると思うが、 | | | | | | |
| | | | どのように考えるか。また、広報のやり方もどのように考えているか、教えて欲し | | | | | | |
| | | | \\`\o | | | | | | |
| | | | (応募団体)ご質問のとおり、気が付かれずに進んでしまうという危機感を感じて | | | | | | |
| | | | いる。港北区内で施設を運営している指定管理者とは連携があり、港北区は広く、 | | | | | | |
| | | | 施設数も多いのでネットワークを生かしたい。高田地区の方のために作られた施設 | | | | | | |
| | | | なので、コミュニティハウスで何をやっているのか、地域の方がよく分かるように、 | | | | | | |
| | | | 館長と副館長が地域コーディネーターとして開館前から、地域の色々なところへ行 | | | | | | |
| | | | き、宣伝したいと考えている。 | | | | | | |
| | | | (禾昌) 過去宝績が無いため、予算設定が大変だったと思うが、会和7年度収支予 | | | | | | |

(委員)過去実績が無いため、予算設定が大変だったと思うが、令和7年度収支予算書について聞きたい。管理費のうち修繕費を41万8千円に設定しているが、新館の初年度においては、利用者の利便性を高めるための工事または日常の利用における破損によって生じる修理などがあると推測する。具体的に想定している修繕内容を教えて欲しい。

また、電気設備保守費用を70万8千円としており、港北区のほかのコミュニテ

ィハウス予算と比較すると、建物構造や築年数が異なるので一概には言えないが、 設備保守費用がかなり多い。現時点で付合いのある事業者へ参考見積を取得したの か、またはこれまでの実績から想定して設定したのか。

(応募団体)修繕費については、単年度予算を提案したが、もし受託できると単年ではなく5年間なので、経験上、初年度に修繕費を安く見積もって後から大幅な変更を避けるためにも、類似施設を考慮して多めに見積もった。初年度に全く修繕が無いとも限らず、例えばエアコンの不調や漏水などがあった場合に、工事の保証対象となり費用がかからない可能性もあるので、慎重に計上した。

電気設備保守は、たかたコミュニティハウスはバリアフリーの関係でエレベーターがあり、公募の仕様書でフルメンテナンス契約とするよう指示されている。フルメンテナンス契約は日常点検費用とパーツ交換が必要になった場合の費用も見込んだ金額のため、高額になる。建物が完成していないので具体的な契約は出来ていないが、現在受託している施設の点検業者に参考で相場を聞いて計上した。

(委員) SNSの運用について聞きたい。現在運用されているSNS (X:旧 Twitter) を見ると、更新が止まっているようだが、港北区は単身世帯が増え、賃貸住宅では町内会への加入も任意であり、地域の情報が届きにくい状況がある。気が付かずに過ごしている方に向けて、コミュニティハウスの利用についてSNSを使わない場合、どのように認知させていくのか。

(応募団体)横浜市では現在LINEを活用して広報を行っていると思うが、当団体でもLINEアカウントを用意して、発信していこうと考えている。たかたコミュニティハウスについてもLINEで発信し、まずは友達登録していただいてそのやり取りの中で広めていきたい。

(委員)自主事業別計画書をみると、提案が多岐にわたっており、まんべんなく色々な世代に向けた内容となっている。これまでの経験を生かした内容になっていることは分かるが、初めての施設で、皆さんに認知をしてもらい、盛り上げていくことを考えると、全世代へ一斉に発信するのは難しいのではないか。目玉になるような、どこか特定の世代に最も注力して、そこを足掛かりに色々な世代に広げていくことは考えているか。

(応募団体)提案書では、経験のあるフルラインナップを載せている。時期によっても変わるが、まち歩きなど、高田地区でまちの専門家として先生になれる人をまずはリサーチして、このプログラムと合うものを展開したいと考えている。オープンして、先生を探しながら、まずは集まってもらえるような当団体の得意分野を進めていきたいと考えている。

2 指定候補者の選定

- (1) 過去3か年の貸借対照表・収支計算書から応募団体の財政状況が健全であることが確認された。
- (2) 事務局から、応募団体について、市税納付状況の確認及び暴力団排除措置に伴う神奈川県警察への照会の結果、いずれの資格要件も満たしていることを報告した。また、応募団体が「市内中小企業又は地域住民を中心に設立された団

| | 体」であるかについて報告した。 (3) 委員による採点を集計した結果、最低基準点 465 点を満たしており、次のと おりとすることを決定した。 | | | | | |
|------|---|-------|----------------|-------|--|--|
| | | | 団体名 | 採点結果 | | |
| | | 指定候補者 | 一般社団法人緑区区民施設協会 | 517 点 | | |
| | (4) 区長への報告書の作成、議事録の確認は、委員長に一任することを確認した。 | | | | | |
| その他 | | | | | | |
| 特記事項 | | | | | | |